

公 明 党

個人質問 馬場 徳子 個人質問 川光 英士

安全・安心の新たな日常を取り戻すため全力で取り組み!! 「子育て世代にやさしいまちづくり」へ即効性ある支援を!

中学生・妊婦・新生児への支援について

小学校の給食費は六月八日より五か月の無償化が決定した。中学生への対応としては、現在、すべての学校で給食の実施が出来ていないことから、例えば、生徒一人一人に図書カードやクオカードなどの配布をもって給食費相当の支援とする等、即効性のある支援策を実施すべきと考えるが、見解を伺う。また妊婦は感染症対策に、これまで以上に敏感になっており、何かと大変な妊婦に対して応援金の支給、また特別定額給付金の基準日以降に生まれた新生児に対してお祝い金の支給などの更なる支援をするべきではないか。市長は、本年度の「市政運営方針」の中で、「子育ての環境や教育環境が充実した子育て世代にやさしいまちづくり」を第一の柱として示されたが見解を伺う。

市長 新型コロナウイルス感染症対策に係る支援については、市民・事業者に対して有効な施策を検討しながら推進に取り組んでいる。

今後、第二波、第三波を想定し、支援策についても様々な施策を検討していくこととなるが、「子育て世代にやさしいまちづくり」を念頭に置き今後の地方創生臨時交付金額等も勘案しながら、支援する方法を検討してまいる。

書籍の宅配と電子図書館導入について

問 店舗は閉店を余儀なくされたが書店ウェブストアでは注文が月平均二・五倍に増えたと大手書店の方から聞く。コロナ禍で、大人も子供も自宅で過ごす時間が増えたことで、本を読む機会につながったからではないか。緊急事態宣言期間中、本市では、図書館が休館となってしまうため、その機会に応じられなかつたのも事実である。他市では希望者に送料負担で書籍を貸し出しているが宅配による貸し出しについて見解を伺う。電子図書館導入により堺市立図書館では休校で授業を受けられない小中学生対象に、自宅にいながら読書に親しめる環境提供を行っていた。本市でも導入を進めるべきと考えるが、見解を伺う。

教育次長 宅配による書籍の貸出は、近隣では大阪府立図書館が実施している。新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、余儀なく外出自粛を求められた状況下でも有効な手段として、ご好評いただいていると聞く。書籍を通じて、潤いと安らぎを感じていただけるサービスのため、指定管理者とも協議し、検討してまいる。電子図書館についても二四時間三六五日サービスの提供が可能となり、書籍の紛失・破損・劣化防止

や省スペース化も期待される、効果的なサービスである。導入に向けて前向きに検討してまいる。

コロナ禍における市政運営について

問 緊急事態宣言の解除によって感染拡大防止と社会経済活動の両立を図る「新しい生活様式」の道を歩み始めている。国の緊急経済対策「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」は未曾有のコロナ禍で苦しむ地方自治体の住民と企業への支援の第一歩となった事は事実である。予測不能な先行きの中、市政運営は手探りでやっていかねばならない。本市も国による財政措置に対して積極的に取り組むための行動が求められる。国・府への働きかけなどあらゆる知恵を使いながら財源確保に努める一方、財政調整基金については従来の方針にとらわれず切り崩しても、市民が安心して暮らせる日常を一日も早く取り戻す事ができるように柔軟な施策展開が必要と考えるが見解を伺う。

イルズ感染症の拡大は大災害に匹敵する影響を市民の生活や経済活動に及ぼしており、このような事態への対応においては、従来の考え方にとらわれず、大胆かつ柔軟な発想で対策を行うべきであると考えている。真に必要な有効な施策については、財政調整基金の相当規模での取り崩しも辞さない考えで取り組んでまいる。

文化芸術・スポーツ振興への支援について

問 新型コロナウイルス感染症拡大により、全国で予定されていた多くのイベントが中止や延期を余儀なくされた。現在、国会で審議中の第二次補正予算案には、公明党の提言で、コロナの影響を受ける文化芸術・スポーツ関係団体に向けた総額五八〇億円規模の緊急総合支援策が盛り込まれており、関係者から大変に期待されている。本市においても、文化芸術団体が、本来の活動ができるよう、最善の支援をしなければならぬ。文化芸術・スポーツには人々に感動を与え、元気にするなど、明日への活力を与える力がある。国の補正予算も活用しながら、様々な場所や手法で、三密に配慮しながら、夢と希望や元気を与える契機となる事業を積極的に行うことを求めるが見解を伺う。

市長 市としても、文化芸術の灯を絶やさないうためにスピード感をもって文化芸術施策を推進していくべきと考え、市民の皆様が安らぎや潤いを感じ元気になるっていただける取組を進めるよう指示している。

1周年を迎える文化、芸術の発信地 文化創造館 (Dream House 大ホール)



後退した経済への積極的な支援を求めろ!

大阪維新の会

個人質問 那須 宏幸

個人質問 高橋 正子

協定や、自然災害時に避難所として活用できるようにマンションと協定を締結している。本市では自治体や

売施設やレストランが設置できるようにした。また、都市農業を対象とした都市農地賃借法の成立により、

引き続き支援を行っていく。徳庵地区の踏切改良について 徳庵地区の外島踏切は